

事前評価調書

I 事業概要						
事業名	街路事業					
地区名	都市計画道路 <small>しょうわみなみほんまち</small> 昭和南本町線					
事業箇所	津島市 <small>しょうわちよう</small> 昭和町～津島市 <small>ほんまち</small> 本町					
事業の あらまし	<p>都市計画道路昭和南本町線は、津島市昭和町を起点として本町に至る延長約 1.95km の地区幹線道路である。本路線は、津島市の中心市街地に位置しており、名鉄津島駅へのアクセス機能を有するなど地域の交通を支えている。また、本路線の周辺地域においては、津島神社や天王川公園といった市の重要な観光資源が位置しており、ユネスコの無形文化遺産に登録されている <small>おわりつしまてんのうまつり</small> 尾張津島天王祭の <small>だんじりぶねぎょうじ</small> 楽車舟行事の際には、多くの観光客が来訪している。</p> <p>本事業区間においては、右折車線が整備されていないことや、交差点部で道路線形がくいちがっていることにより、安全かつ円滑な交通が確保されていない状況である。また、駅へのアクセス路線であるにも拘わらず歩道が未整備であり、歩行者の安全性の確保が求められている。</p> <p>このため、「交通円滑化」、「交通安全対策の強化」を主な目的として、本路線の現道拡幅整備を実施するものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>① 地域の活性化（交通円滑化）</p> <p>② 交通事故対策（交通安全対策の強化）</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>					
事業費	事業費	内訳				
	11.0 億円	□工事費 1.5 億円、□用補費 9.0 億円、□その他 0.5 億円				
事業期間	採択予定年度	2023 年度	着工予定年度	2023 年度	完成予定年度	2029 年度
事業内容	<p>現道拡幅</p> <p>延長：L=440m、幅員：W=20m（2車線）</p>					
II 評価						
①事業の 必要性	1) 必要性	<p>①地域の活性化（交通円滑化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交差点部において、右折車線が整備されていないことや、道路線形がくいちがっていることにより、安全かつ円滑な交通が確保されておらず、朝夕のピーク時を中心に渋滞が発生している。 ・事業区間の周辺に位置する津島神社や天王川公園では、ユネスコの無形文化遺産に登録された <small>おわりつしまてんのうまつり</small> 尾張津島天王祭の <small>だんじりぶねぎょうじ</small> 楽車舟行事が開催されている。多くの観光客が来訪するため、右折車線の整備や道路線形の改良による交通の円滑化が求められている。 <p>②交通事故対策（交通安全対策の強化）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地に位置する名鉄津島駅へのアクセス路線であるにも拘わらず、歩道が未整備であり、歩行者の安全性の確保が求められている。 				

	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。																																																						
		【理由】 ・当該事業区間を整備することで、交通円滑化、交通安全対策の強化が図られるため、事業実施の必要性が高い。																																																							
②事業の実効性	1) 事業計画	【事業計画】 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr style="background-color: #ADD8E6;"> <th colspan="2"></th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">工 種 区 分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.5</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>9.0</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td>1.5</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費(億円)</td> <td colspan="5">9.0</td> <td colspan="2">2.0</td> <td>11.0</td> </tr> </tbody> </table>										2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計	工 種 区 分	調査・設計	←→							0.5	用地補償		←→						9.0	工事						←→		1.5	事業費(億円)		9.0					2.0		11.0
			2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	合計																																															
	工 種 区 分	調査・設計	←→							0.5																																															
		用地補償		←→						9.0																																															
		工事						←→		1.5																																															
事業費(億円)		9.0					2.0		11.0																																																
2) 地元の合意形成	・地元自治体から早期整備の要望を受けている。また、事業に対する地元関係者の理解を得ていることから早期に事業説明を行い、沿線地権者の理解を得る予定である。																																																								
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。																																																							
	【理由】 ・円滑な事業推進に向けた環境が整っており、事業の実行性が確保されている。																																																								
Ⅲ 対応方針																																																									
事業実施が妥当である		事業実施が妥当である。：上記①～②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。																																																							
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																									
■対象（事業完了後5年目） □対象外 【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】 — 【主な評価内容】 ・交通量（全車、大型車）、安全性の改善状況																																																									